

② 活動内容（会長）



写真は、去年の「いも煮会」の様子です。第1回目は平成15年10月に行いました。この時には、だいたい60名、70名のお客さんが来ていただきました。

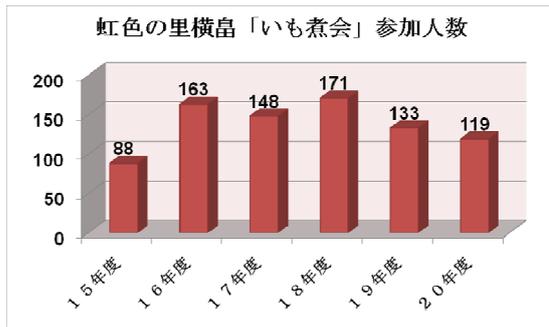


この写真は、竹の器でムカゴご飯を炊いているところです。また、友達にアユを貰って焼きました。その当時アユがあまりいなくて、ひとり1本でしたが、子供さんが大きいものを握って自分で焼き、放さなかったことが印象に残っています。「サービスを売るのが観光ではない、これからは体験でいかないとダメだ」と、次からは体験でやっていくよう方針を変えました。



これはイベントの待ち時間、食事が終わってから3時ぐらいの間に、布草履作りを体験している写真です

参加者の推移(H15~20)



参加者の推移です。平均 100 名以上の
方々が来てくださっています。

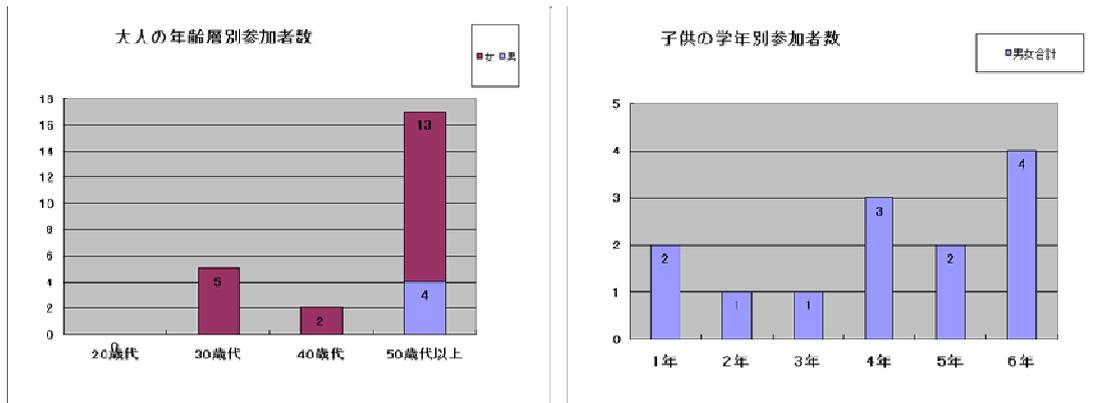


明るくなる年からお茶摘みを始めました。来た人にお茶を摘んでもらい、そしてそれを運動場に運び、窯で炒って、揉んで、そして最後に参加した人に持って帰ってもらうイベントです。今年はわらび採りもお茶ツアーと一緒に行いました。

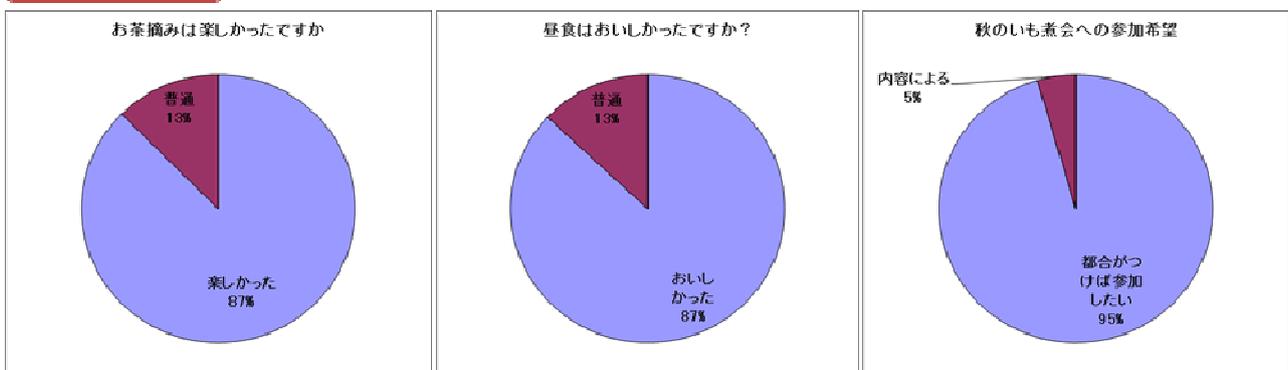


写真はエビネ蘭です。今回エビネを作っている方の協力を得て、お客さんをエビネ畑へ連れて行き、好きな花を選んで、お土産に持って帰っていただきました。

アンケート結果 その1 (回答者数:24名)



アンケート結果 その2 (回答者数:24名)



【感想など】

- ・景色のいいところ。山で新鮮。(50歳代以上・女)
- ・いつも楽しいです。5年来ます。(50歳代以上・女)
- ・のんびり過ごせてよかった。(50歳代以上・女)
- ・地域の皆さん頑張っていますね。ご苦労様です。(50歳代以上・男)
- ・いつも準備大変だと思います。ご苦労様でした。農家民泊とか、交流会。独身男女の出あいの場イベントとか。(20～50歳くらい) (40歳代・女)
- ・初めて参加しましたが、食べ物おいしく、空気がおいしくてリフレッシュできました。(50歳代以上・女)
- ・楽しかったのでずっとやっていたけど疲れました。でも他のイベントも絶対来たいです。(11歳・女)
- ・お茶摘みや揉みなど、普段の生活で味わえないことばかりで、新鮮でよかったです。(30歳代・女)

お茶摘みツアーのアンケート結果です。この中で記憶に残っているのが、回答された小学校5年生の女の子です。お茶摘みからお茶揉み、それを干したりするのを最初からずっと真剣にやってくれました。その方のアンケートには「非常にしんどかったけど、おもしろかった。来年も必ず参加したい。」と書かれていました。自分たちも磨きをかけて、真剣に取り組んでいかなければいけないと思いました。



公園の遊歩道



横倉山の女郎ホトトギス

時期になったらものすごくきれいに咲きます。

キャンドルナイトを行いました。なぜキャンドルナイトかということ、平成 19 年に私たちのグループで当初から活動していた方が二人お亡くなりになりました。グループ全体が落ち込んでいた時に、その方の奥さんが「お墓から家までろうそくを立てて、迷わずに帰って来れるようにしてあげたい」とのことで、「それならば派手にやろうじゃないか」となりました。まず、ろうそくを作るため廃油を集めて、焼却場に行き瓶を探してきて、やってみました。そしたら、お祭りの日に、お祭りが終わり家路につくべく公民館の前に出ると、ろうそくの炎を見てお客さんが感動していました。お客さんの方から「1年でやめるのはもったいないから来年も続けて欲しい」とアドバイスを受け、今年も8月8日の晩に灯そうとしています。



最後になりますが、ふるさと便です。この地域で採れた食材、加工品などを木の箱に詰め合わせて、注文していただいた方々に「ふるさとのお味」を郵送しています。これも非常に好評で、毎年 60、70 件の申し込みがあり、木の箱を作って、心をこめてお送りしています。

これが現在までの「虹色の里横畠」の活動状況です。

